

分別管理、GHG 関連情報管理等および書類管理方針書

事業体名

年 月 日作成

本方針書は、滋賀県木材協会が作成した「合法性・持続可能性の証明、間伐材の証明の確認および発電利用に供する木質バイオマスの証明に関する自主行動規範（令和7年4月1日）」を受け、間伐材等由来の木質バイオマスまたは一般木質バイオマスであると証明された木材の供給に当たって必要となる分別管理の方針を定めたものである。また、併せて、GHG 関連情報の収集・伝達（以下「GHG 関連情報の管理等」という。）の方針を定めたものである。

（適用範囲）

本方針書は、当社（事業体や製材工場）において、原木および当該原木を原料として製造するチップ等の取扱いに当たって適用する。

（分別管理・GHG 関連情報管理等責任者）

- ・ 分別管理、GHG 関連情報の管理等を適切に行うため、を分別管理・GHG 関連情報管理等責任者として定める。
- ・ 分別管理・GHG 関連情報管理等責任者は、間伐材等由来の木質バイオマスまたは一般木質バイオマスの適切な分別管理、GHG 関連情報の管理等およびその実施状況の点検を、責任をもって行うものとする。

（分別管理の実施）

- ・ 原木の入荷に当たっては、納品書等により間伐材等由来の木質バイオマスまたは一般木質バイオマスであるか否かを確認する。
- ・ 原木の保管に当たっては、間伐材等由来の木質バイオマスまたは一般木質バイオマスとそれ以外の木材が混在しないよう、それぞれの保管場所をテープや標識等により明示する。
- ・ チップ加工等に当たっては、間伐材等由来の木質バイオマスまたは一般木質バイオマスとそれ以外の木材が混在しないように加工する。
- ・ チップ等の出荷に当たっては、間伐材等由来の木質バイオマスまたは一般木質バイオマスであることを確認の上、納品書に記載する。
- ・ 製材品の保管に当たっては、間伐材等由来の木質バイオマスまたは一般木質バイオマスを原料として製造したチップ等と、それ以外の木材を原料として製造したチップ等が混在しないように、それぞれの保管場所をテープや標識等により明示する。

（GHG 関連情報の管理等の実施）

- ・ 原料等の入荷がある場合には、入荷時に GHG 関連情報の有無を確認し、GHG 関連情報がある場合は、発電用ガイドライン4の（4）に定める認定を受けている事業者から納入されたものであることを確認する。
- ・ GHG 関連情報がある場合は、当該情報の内容（原料区分、輸送トラック最大積載量、輸

送距離等)に応じた分別管理等により、入荷から出荷まで GHG 関連情報を適切に管理する。

- ・ 出荷する木質バイオマスに係る GHG 関連情報を整理し、納入ごとに書面（電子媒体も可）により伝達する（由来証明と同時に伝達することを原則とする）。
- ・ 入荷および在庫に係る GHG 関連情報の管理簿を備え付けるとともに、関係書類を 5 年間保存する。

（書類管理）

- ・ 分別管理・GHG 関連情報管理等責任者は、間伐材等由来の木質バイオマスまたは一般木質バイオマスおよびそれ以外の木材に係る原木消費量および製品生産量を実績報告（GHG 関連情報を伴うものの数量を含む。）として取りまとめる。
- ・ 間伐材等由来の木質バイオマスまたは一般木質バイオマスの入出荷および在庫に関する情報（GHG 関連情報を伴うものの数量を含む。）が把握できるよう管理簿を備え付け適切に記載する。
- ・ 証明書、納品書および管理簿等の関係書類は、5 年間整理保管する。